

藤友



2009
春号
No. 370

ご挨拶

極まり

「極まれば変ず、変じざれば滅す」という言葉があります。極限までくると、変らねばなりません。変らなければ滅びてしまうということです。現状を観察すると、政治も経済も教育も医療も行き詰っている感じです。このままでは、崩壊してしまうということです。政治も問題を先送りしてきたつげが、今すべて表面にあらわれたという状態です。党利党略、自らの保身の政治が進退ここに極まったという感じです。経済も利益至上主義のマネーゲームや投機、自分さえ良ければという経営姿勢が大きな禍根を残し不況、不安という負の現実突き当たっています。教育の現場にも医療の現場にもそれぞれ乗り越えねばならない試練に直面しています。それぞれの解決のためのひとつの方法として、why「何のための」という原点に立ち帰って考える必要があります。「何のための」政治か？経済か？教育か？医療か？本当は国民を幸福にするためのはずです。それは政争、党利、党略のための政治となり、自分の利益のための経済となり、進学のための教育等等本来の目的と違う結果になっています。極まったら変えることが出来るわけで、百年に一度の経済危機による不況、不安も逆に百年に一度のチャンスととらえて、対応することが本質です。信長、秀吉と続いた安土、桃山時代も家康が江戸幕府を開いて終わりを告げ、その江戸時代も1867年の大政奉還により260年の徳川幕府も終焉を迎えたように、常に極まれば変ず、まさにチェンジ。変って行きます。これからの「日本」「世界」を展望して「何のために」を常に念頭において人生を生き抜くことが求められているのだと思います。



代表取締役会長 高藤昌和

第63期定時株主総会は2月20日午後3時よりタカフジ・アパートメント3階会議室で開催されました。定刻高藤社長が議長を務め、開会の挨拶後、議事審議に入り、全議案、原案どおり承認、可決されました。

報告事項 = 第63期営業報告書、貸借対照表、損益計算書報告の件。

決議事項 = 第1号議案 第63期剰余金処分案承認の件

第2号議案 取締役任期満了につき7名選任の件

第3号議案 監査役任期満了につき1名選任の件

以上を以て総会は滞りなく終了いたしました。

総会終了後直ちに取締役会を開催し、新社長に高藤元太郎が就任しました。

新任のごあいさつ

このたび社長に就任しました、高藤 元太郎です。政治も経済も大きく変わる激動の中で船出することになりました。

我が社の経営理念である、建設業を通して、社会にお役に立つ企業を目指して歩み続ける所存です。業界も生き残りをかけた試練が続きますが、社長の責任を自覚し使命を果たします。

もとより浅学非才の身ではありますが、皆様のご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

【代表取締役社長 高藤 元太郎】



今回役員改選を行い、下記のとおり取締役及び監査役に加え、執行役員もそれぞれ就任しました、つきましては、役員一同、真にお客様にご満足をいただき社会にお役にたちうる企業めざして一層の努力をいたす所存でございますので、何卒、倍旧のご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

記

代表取締役会長	高藤 昌和 (新任)
代表取締役社長	高藤 元太郎 (新任)
常務取締役	高藤 國雄
常務取締役(福岡支店長)	土佐 一彰
取締役(大阪支店長)	鳥越 英文
取締役(営業担当)	高橋 文弘
取締役(CS事業部・設備技術部・徳山支店担当)	奈須那 定
監査役	長尾 寛人 (新任)
執行役員 購買部長	三野 紘一
執行役員 大阪支店副支店長	林 年数 (新任)
執行役員 管理部長	萬田 恵一 (新任)

新任のごあいさつ



今までの実務経験を活かして法令遵守し、是々非々で職務に徹したいと思っておりますので、ご指導ご鞭撻の程宜しくお願い致します。

【監査役 長尾 寛人】



執行役員大阪支店副支店長に就任させていただきました。今年は100年に一度という大不況の中、建設業は今まで以上に厳しい年を迎えていますが、本社と大阪支店の連携をより一層深め不況の波を乗り切るため、微力ですが貢献していきたいと思っております。

【執行役員 大阪支店副支店長 林 年数】



このたび執行役員管理部長に就任させていただきました。昨年からは日本経済は厳しい局面を迎えております。わが社も例外ではなく、生き残りをかけた試練の時期ですが、管理部門が、十分に機能発揮でき、社の発展に貢献できますよう微力ですが一生懸命精進致しますので、今後ともご指導のほどよろしくお願い致します。

【執行役員 管理部長 萬田 恵一】

2009 / 2 / 25

創立記念戸上神社参拝 / 記念式典・祝賀会 / 永年勤続表彰

2月25日、当社は、創立63周年(創業77年)を迎えることが出来ました。これもひとえに創業以来、今日までご縁のあった方々のお陰と改めて感謝し、敬意を表します。

本社、各支店で記念の諸行事が催されました。本社では午前八時、高藤新社長をはじめ役員、社員一同恒例の戸上神社参拝を行い、17時からの下関グランドホテルで開催されました式典では、例年の永年勤続者の表彰と合わせ、会長社長の挨拶が行われ、この創立記念日を機に我が社は新たな時代へスタートしました。

【管理部 萬田】

**永年勤続 40年の一言**

40年間当社一途で勤務できていることを感謝します。これもひとえに諸先輩方・同僚・後輩が、当社の社風と人間味あふれるあたたかい心で接して下さった賜物と思っています。これからも諸先輩方に恥じないよう今一度気持ちを引き締めてがんばりたいと思います。 【執行役員 大阪支店副支店長 林 年数】

**永年勤続 40年の一言**

早いもので40年。工期に追われ苦しんだこと、完成した建物を見た時のあの感動、受注した時の「ほっ」とした想い、色々な事が懐かしく思われます。今、建設業は大変な時期ですが、当社の新しい幕明けのためにさらに精進し頑張りたいと思います。今後とも宜しくお願いいたします。 【大阪支店 秋永 孝博】

**永年勤続 40年の一言**

入社時のコメントとしては「ローマは1日してならず」と書いたことを覚えています。以来、走り続けて40年過ぎました。どれだけ会社に貢献出来たか不安ですが、残り僅かですが、再度「ギアチェンジ」して、頑張ります。 【大阪支店 宮崎 和一】

**永年勤続 40年の一言**

昭和44年入社より今は平成21年、時代と共に変化の速さについて行くのが精一杯でした。平成とは「内平らかに外成る」「地平かに天成る」裏腹にバブルの絶頂と崩壊、阪神大震災、今は未曾有の経済危機、戦火の絶えない世界、と波乱の連続、このような時代に40年も勤めることが出来たことに感謝しております。 【福岡支店 大崎 秀一】

**永年勤続 30年の一言**

第二次オイルショック後に入社、バブルそしてバブル崩壊を経て「失われた15年」。その回復が見えた頃、「百年に一度の経済危機」を迎えた30年目の今、だからこそ今後も更に信頼の輪を広げて行きたいと思います。 【大阪支店 森本 要一】

**永年勤続 20年の一言**

お陰様で、勤続20年を迎えることが出来ました。諸先輩方や多くの顧客の皆様へ、接し成長させていただきました。厳しい今日の経済情勢ですが、いつもCSの言葉を忘れずにきめ細かくサービス・サポート・スピードで地域社会に密着した基盤を確立し地域の皆様と会社に貢献できるように一層の努力を重ねていきたいと思っています。 【徳山支店 中村 和久】

**永年勤続 20年の一言**

様々な地域で、多くの方々との出会い、ご指導を頂き、色々な経験ができた事を感謝しております。これからも、その経験を生かし、業務に努めていこうと思います。 【大阪支店 竹下 隆弘】

**永年勤続 10年の一言**

10年を迎えることが出来たのも諸先輩方のご指導のお陰と思いこれからも学ぶ気持ちを忘れず20年30年を目指しがんばって行きたいと思っています。 【建設部 佐々木 和也】

2009 / 4 / 1

平成21年度入社式

4月1日、満開の桜の花に迎えられて、当社では平成21年度の新入社員入社式を行いました。
 本社社員を前に3名の新入社員が自己紹介を行い、社内外の研修を経て建設部へ配属されました。

【管理部 井上】



新入社員 これからの抱負



今年入社してまだまだわからないことばかりで不安ですが、社会人として仕事を一つ一つおぼえ、マナーをしっかり守って一日でも早く仕事に慣れることができるように頑張っていきたいと思います。色々ご迷惑をおかけすると思いますが、これからご指導よろしくお願いします。

【建設部 荒木 祥匡】



一日一日大切に何事も勉強するという新鮮な気持ちでスタートしたいと思います。知らないことが多くありますが頑張ります。また先輩方には、ご迷惑をおかけすると思いますが、ご指導のほどよろしくお願いします。

【建設部 因幡 信一】



今日からは、今まで一度も挑戦したことのない事です。そのため、どんどん挑戦していきたいです。その中で、失敗することも多々あるかもしれませんが、ご迷惑をおかけすることがありますがご指導のほどお願いいたします。また、社会人としては未熟者です。技術だけでなく、心身ともに成長していく努力を務めますので、未永く見守ってください。 よろしくお願いいたします。

【建設部 大和 沙織】

2009 / 3 / 12・17

ゼロ災害実現計画説明会 / 安全衛生研修会

本社では今年も3月12日にゼロ災害実現計画説明会・安全衛生責任者安全研修会を門司体育館で来賓に北九州東労働基準監督署梅木豊門司支署長を迎えて実施しました。

安全第一で災害ゼロを達成するために、個々の現場に即した年間安全管理計画を策定し全員に周知させて運営管理します。「私は事故を起さない、仲間も事故に合わせない」と云う強い信念で実施することです。4月1日から21年度スタートしますが「危険箇所知恵と工夫で 無災害」のスローガンの下、「健康と安全と」のゼロ災害実現計画を基に協力会と共に全社ゼロ災害の達成をめざして運営管理して行きたいと思います。

【安全管理室 二階堂】



大阪支店は3月17日、平成21年度ゼロ災害実現のための安全衛生研修会を開催しました。

全社無災害を実現することが我が社の生き残りの道であることを信じ、ベストを尽くしましょうと新社長のメッセージを伝達し、林副支店長より「健康と安全と」の説明、災害事例の原因究明とビデオ鑑賞と例年にない盛り沢山の充実した内容の研修会となりました。最後に、絶対に災害を起さない「災害ゼロから危険ゼロ」を誓い参加者全員でシュプレヒコールで閉会しました。

“ゼロ災は 我が社の繁栄 個人の幸福” ご安全に

【大阪支店 長尾】



福岡美容専門学校 北九州校



発注者 福岡県美容生活衛生同業組合 様
 設計監理 株式会社 槽建築設計事務所・
 株式会社 環境デザイン機構 企業体 様
 工期 平成20年4月16日～平成21年2月3日
 規模 RC造3階建 増築棟 延床面積 729.38㎡
 既存棟 延床面積1000.86㎡
 工事場所 北九州市

増築建物にはエステ、サロン等の実習室を配置し、既存建物にはメイクスタジオを新たに設置。以前の実習室、教室が一新されました。

外観はシック。内部は明るく爽やかな仕上がりとなっています。

(皆さんのヘアもLOVEチョコキョキ)

【建設部 河崎】

敬愛小学校



発注者 学校法人 鎮西敬愛学園 様
 設計監理 株式会社 洋建築計画事務所 様
 工期 平成20年11月1日～平成21年3月15日
 規模 鉄骨造3階建 延床面積412.36㎡
 工事場所 北九州市

1・3階は多目的教室、2階は英語教室とますます充実した教育に対応できる建物となっています。

これからの国際社会に対応し世界に羽ばたくお子様方が、学ぶにふさわしい環境になったと思います。

【建設部 丹羽】

戸畑港運輸(株)中原1号2号倉庫



発注者 戸畑港運輸株式会社 様
 設計監理 アンヨウジ エンバイロメンタル ワークス 様
 工期 平成20年9月16日～平成21年1月10日
 規模 鉄骨造平家建 延床面積3957.58㎡
 工事場所 北九州市

白を基調とした外壁に、黒の連窓サッシがアクセントとなり、明るくすっきりとした倉庫となりました。

25tクラブ式走行クレーン搭載の同じ倉庫を2棟向かい合わせに並べることで、機能性が高く、多様なニーズに対応できる倉庫です。

【建設部 江木】

高藤建設株式会社 CS事業部

リフォームのことなら ご気軽にご相談ください



イワカホテル

3月24日 グランドリニューアル OPEN
小倉駅北口前



イワカホテル

北九州市小倉北区浅野2-13-22
TEL 093-511-0101



2009 / 3 / 20

第30回 門司区マラソニック大会

3月20日春分の日、地元門司で、マラソニック大会が開催され、当社からは6名のランナーが出走しました。30回目の今年は、350人の市民ランナーが参加し、お陰様で社員全員完走することができました。

個人的には25年前、小学生の時以来の出走となり、変わらぬ町並み、変わらぬ沿道の人々に励まされ、心地よく5kmコースを走らせて頂きました。

一方で、スタートから全力疾走する子供達の姿、中でも一緒にゴールをした少年が3km出走後に計8kmを走破した姿に、自己を反省しました。まだまだ子に育てられる親の様です・・・

来年は4歳になる息子と共に参加します。次回こそは大人の背中を示したいと思います。

【営業部 高藤 章雄】



編集後記

表紙の写真は福岡県福津市にある宮地嶽神社の境内に設置されている民家村自然広苑内のくど造り民家です。神社の苑内には、このくど造り民家のほか、日本各地から移築復元した、合掌造り、二棟造り、鉤屋造りの民家、高床式平柱小屋の古民家が見ることができます。

くど造り民家は、佐賀県杵島郡白石町からここへ移築され、単立型の直屋から発達した家屋で、主棟がすべて寄棟でコ字形に棟が回っており、上から見るとちょうどかまどの形に似ているところから『くど造り』と呼ばれるようになりました。くど造り民家は今でも佐賀平野を中心に点在しますが、旧藩時代の徹底した俵約令、梁間の制限が大きな要因で家屋が小さいのが通常ですが、ここに移築した家屋はかなり大きな建物です。中央部分に式台（玄関）があり、約150年前に上層階級の家として建てられたものだといわれています。しばし150年前の春を想像してみてください。

発行

高藤建設株式会社 高藤元太郎

北九州市門司区東新町1-1-30

TEL093-381-0461 FAX093-381-0543

<http://takafuji.co.jp>



高藤建設株式会社